

日時4/5（土）10:00～11:00 申込締切 3/29(土)
集合場所 Calfarm（キャルフーム）神戸
神戸市西区岩岡町印路56番地
定員 20名
参加費 中学生以上：2,500円 小学生：1,500円
未就学児：500円（いちご不要の場合は無料）
※今年はランチ無しです
※つなぎ有料会員様500円OFF
持ち物 長靴か運動靴・飲物・汚れてもいい服装・お子様は着替え
※ハウスでの収穫なので雨天決行です
※購入してお持ち帰りいただけるイチゴのご用意もあります
毎年大好評のイチゴ狩りを今年も開催！ウェルカムドリンクをいただきながら
注意事項などのご説明の後、時間内で食べ放題です。地植えでの栽培なので水
耕栽培より味が濃くて美味しいんですよ！今年はランチのご用意がありません
ので、イチゴの後はご家族それぞれで楽しいお出かけをお楽しみ下さいね♡



イベント
紹介ページ

つむぎぐらし vol.60

春が来た！今年ももちろん

いちご*だよ



2025
4/5
土曜日

つないどう？

vol.29 2025 年春号

特集

社長コラム

イベント

イチオシ！

新築物件『さんかくテラスの家』

実ある名 ～計画の再考～ @無倦会

vol.60 vol.61

伊川谷の人気店「らーめん味華」須磨パティオに2号店オープン！

つむぎぐらし vol.61

子供と掘ってすぐ食べられる！

じゃがいも掘り

TUGIテラスでランチだよ



2025
6/14
土曜日

日時6/14（土）10:30～14:00 雨天中止
申込締切 6/7
集合場所 神戸市西区「前開」交差点近く（地図参照）
定員 10名
参加費 大人3,500円、小学生2,500円
未就学児 2,000円（ランチ不要の場合は無料）
※つなぎ有料会員様は500円OFF
持ち物 軍手・長靴か運動靴・飲み物・スコップ（1人1本）
汚れてもいい服装・お子様は着替え
※ランチは株式会社四方継3階TUGIテラスに移動いただきます
つむぎママ◆の畑で収穫第2弾はじゃがいも掘りです！じゃがいもは軽い力で掘
れるのでお子様に簡単に収穫できるんです。それに、新鮮な方が美味しいので
掘りたてをすぐに食べることができるんですよ！TUGIテラスでじゃがバターを焼
いたり、キッチンでお料理も出来ちゃうので自然の恵みを新鮮なうちにパクリ！
うーん、たまらないっ！！早く6月来て～♡



イベント
紹介ページ

NEWS

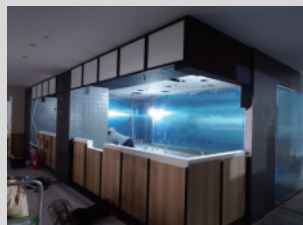
つむぎ建築舎

今回のイチオシ！

今回のイチオシ！は神戸市西区前開で地域の皆様に愛されている「らーめん味華」さん。須磨パティオフードコートに2号店を出店！



伊川谷駅から北東へ徒歩5分の場所にある「らーめん味華」さん。地元で人気のラーメン店です。以前よりとお付き合いをさせて頂いておりましたが、今回須磨パティオフードコート内に2号店を出店されるという事で工事をお手伝いさせて頂いております。



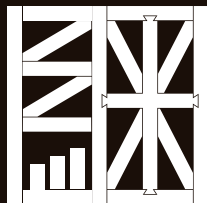

右は仕上げ材を貼る作業、左は2月下旬カウンターがほぼ仕上がります。

オーナー様が、スタッフが笑顔で働けるお店に仕上げたい、と働きやすさを考えぬかれたプランを、つむぎが形にさせていただいております。短期工事なので大工達は皆気合いを入れて奮闘！この「つないどう？」作成時には完工していないので完成をお見せ出来ないのが残念です。皆さん、一度食べに行ってみて下さいね♪

味華さんより 神戸で皆様にご愛顧いただき22年、もっと多くの方に味わっていただきたいと新しくお店を開くことを決めました！ぜひ一度あっさりなのになにしっかりコクうまのらーめんを食べてください！

3月18日にオープンしております。本店ともどもぜひお立ちより下さい

presented by



株式会社 四方継

SIHOUTUGI

建築事業部

つむぎ建築舎

TUMUGIKENCHIKUSYA



ホームページ

つむぎ建築舎



ホームページ

つない堂



LINE公式

アカウント

つない堂

[tunai*do]



四方継

リンクま

とめサイ

ト Link

地域コミュニティ事業部

つない堂

[tunai*do]

〒651-2111

神戸市西区池上3丁目6-7

SUMIRE.COMplex2F

☎ 0120-528430

TEL (078) 976-1430

FAX (078) 976-1436

言志四録に学ぶ

論語の素読から始まり、松下幸之助翁の「道を開く」から一節を朗読し、西郷南洲が生涯右に置いた言葉をとめた『人間学言志録』の一節について気づいたことなどを発表し、様々な解釈を理解することで短い漢文に込められた先達に学び思いを馳せます。

私が熱心に古典を学ぶのは悠久の時を経て受け継がれてきたものには本質があると信じているから。世の中が大きく変わり、国が栄え、滅ぶのを繰り返している中でも変わらぬもの、と大事に守られてきた概念や思想、在り方がそこにあります。近代の科学や技術の進歩発展は著しいですが、人の営みは根本的に一万年前から変わっていないと言われます。長い時を超えてきたものにこそ原点があると思うのです。

今回のテーマは「実ある名」

名、不干、而來者、實也。利、不、貪、而至者、義也。名利、非可、厭、但、干、與、貪、之、爲、病、耳。（卷一〇五）

利益計画を手放す

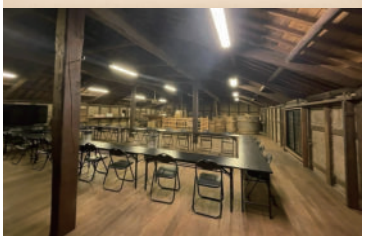
名実ともに、との言い回しは今でもよく使われますが、名のある実と云うタイトルが私たちに問いかけているのは、「実」とは何か？だと私は感じました。

計画が利益を求める方法論に陥った視点となれば、それは病であり本来目指すべきは求めるのではなく人が勝手に称賛してくれるような名声を伴う実践である。求めずにやってくるものは実と書かれてあるように、実（本質的な人の幸せに寄与する取り組みへの結果）に対して真摯に向き合う、誠実に行動することができたら自然と千客万来するようになり、細かい計画など本来なくても良いのかもしれない。実は計画と言

実ある名

～計画の再考～

@無倦会



この戒めを現代に生きる私たちの行動に置き換えると、病と誇られる「求める」意識が作るのが計画となりません。無計画では事業が成り立たないし、中間目標を設定して進捗管理を行わなければ目標は達成できない。これは今の経営者の共通の意識ではないでしょうか。

利ではなく実、名は後からついてくる

言志録には利益を享受するのは悪とは書いていません。拙いのは利を貪る稼ぎ方、使い方が重要だと教えます。正しい使い方をすると教えるべきは、利ではなく義を求めるべき行為となり、実になるとの教えです。計画を立案することが決して悪いことではなく、それは文明人の良きところだと私も思っています。しかし、義を忘れ実に向かわない計画は世の中を悪くするばかりだと、この短い漢文に込められていると私は受け取りました。次年の計画は義をどうやって果たすか、人の幸せや喜び、地域社会の課題解決に焦点を当てた計画をスタッフと共有したいと思っています。時代の大転換期を迎え、今まで通りの方法論は全く通じない大きな環境の変化が押し寄せてきています。そんな時代にどの様に向き合うのか、そんな計画が本時代の荒波を乗り越えて語り継がれてきた古典の中に書かれている「本質」に基づいて考えてみるべきだと思います。

高橋剛志 拝

う概念自体そんなに古くから親しまれてきたものではなく、事業計画を立てられるようになったのはこの百年ほどのことです。

資本主義社会において金銭的なりターンの価値の全てになった時から綿密な事業計画が必要となり世界中に広まりました。しかし、世界を席巻した資本主義・自由主義は現在行き詰まりを見せており、利益至上主義の弊害がもたらした問題や課題は、格差と分断を巻き散らし、世界で戦争を巻き起こし、この日本も解決困難で複雑な社会課題が溢れるようになってしまっています。これは何を求めて貪る計画を立て続けたからに他なりません。